

室戸ジオパーク世界認定への取り組み

自治体情報

高知県室戸市

人口 / 16,300人

標準財政規模 / 5,967百万円

担当課 ジオパーク推進課

電話番号 直通 0887-22-5161

実施主体 室戸ジオパーク推進協議会

関連ホームページ <http://www.muroto-geo.jp/www/>

事業期間 平成20年度から

関係施策分類

予算関連データ

総事業費：94,566千円

名称	所管	金額(千円)
高知県産業振興総合補助金	高知県	59,998
過疎債	総務省	27,900
一般財源	-	6,324
その他		344

施策のポイント

本事業では、南海トラフに沿って発生する巨大地震の痕跡など世界的にも貴重な地質資源を有しており、貴重な地質資源の価値を高め、他の観光資源等と併せて交流人口の増加や地域の活性化を図る。

施策の概要

1. 取組に至る背景・目的

南海トラフに沿って発生する巨大地震の痕跡など世界的にも貴重な地質資源を有しているが、この地質資源を活用した取組が行われていなかった。平成16年に、地球と人にスポットをあてた事業として、「ジオパーク」が世界で始まった。本市の特徴である地質資源を活かした事業であるとして、平成20年6月に「室戸ジオパーク推進協議会」を設立し、ジオパーク活動への取り組みを開始した。

世界ジオパークネットワーク認定の前提である「日本ジオパーク」には平成20年12月8日認定、また平成23年9月18日に「世界ジオパーク」に認定された。

2. 取組の具体的内容

- ・案内看板、説明板、誘導板の設置
- ・ジオパークガイド養成
- ・広報媒体（ホームページ、DVD等）の作成
- ・代表的な見どころポイントへの遊歩道、駐車場の整備
- ・市民説明会や講演会、ジオパークマスター講座の開催

3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

- ・地域の活性化
- ・交流人口の拡大

4. 現在までの実績・成果

- ・平成20年12月8日「日本ジオパーク」認定、平成23年9月18日「世界ジオパーク」認定により、室戸市の自然、文化、歴史、産業、人が世界的な評価を受けることができた。

5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

- ・世界においても新しい事業であり、地域住民の理解を得ることが大変難しい。そのため、多くのメディアへの露出度を高め、また、講演会、講座、イベント等広報活動を行ってきた。

6. 今後の課題と展開

- ・広報活動を進め、交流人口の増加に努めるとともに、受入れ体制の強化を行い、4年以内に行われる再審査に向けて取り組んでいく。